

J S R A

伊藤理事長が再任

協同組合日本タイヤリサイクル協会は18日、東京・日比谷の松本楼で第26回通常総会を開催した。

役員改選では伊藤嘉靖理事長(株式会社イトウ)が統投となり、副理事長には鳥海重利氏(株式会



社トリウミ)、尾島基氏

(株式会社国分商会)が就任した。理事は吉本恭

宣(株式会社ヒカリワ

ルド)、長淵龍一(株式会

社ナガフチ)、黒沢善弘

(黒沢産業株式会社)、

岩本昌久(株式会社栄タ

イヤ)の各氏が、また監

事には濱崎純也氏(株式

会社アオキミツル商事)

が就任した。

挨拶に立った伊藤理事

長は、「JSRAは適正

処理、タイヤ業界との協

調を基本理念に進めて参

ります。現在会員数は32

社になっております。業

界の地位向上を目指して

活動を進めて参ります。

今後もJATMAと協調

して参ります」と語り、

懇親会を行った。

伊藤理事長を再任 日本タイヤリサイクル協会

常総会」を開催した。任期満了にともなう役員改選の結果、伊藤嘉靖氏(株イトウ)の理事長重任を決めた。副理事長は鳥海重利氏(株トリウ

協同組合日本タイヤリサイクル協会(JSRA)は5月18日、東京・日比谷の松本楼で「第26回通

ミ)が重任、尾島基氏

(株国分商会)が新任と

なった。理事には吉本恭

宣氏(株ヒカリワール

ド)、長淵龍一氏(株ナガ

フチ)、黒沢善弘氏(黒沢

産業株)、岩本昌久氏(株

栄タイヤ)が就任。監事

には濱崎純也氏(株アオ



伊藤理事長

キミツル商事)が就いた。同総会では、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画案と収支予算案、定款の一部変更などについて審議し、いずれの議案も承認した。伊藤理事長は2期目の所信を次のように語った。

「業界は問題が山積しているが、新しい役員体制でJSRAの事業を推進していく。JSRAは今後も適正処理、タイヤ

業界との協調を基本理念に進める。現在、会員数は32社。業界の地位向上を目指して活動していきたい。昨年は大手の利用先で大きな変化があった。JATMAと情報を共有し協調していく」